

事務事業名		公営住宅整備事業(二ツ山団地建替)			会計	一般会計					
課等名		地域計画課			事業種別	政策		開始	20	終了	30
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	36	生活困難者の自立及び支援							
目的	対象(誰・何を)	低額所得者等で自助努力のみでは住宅を確保できない世帯へ供給している公営住宅等			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した二ツ山団地の建替を行い必要戸数を確保する。				公営住宅需要推計で算定された対象世帯数(世帯)			1355		
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む) %				全体管理戸数(戸)			883		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	建替戸数/建替計画戸数(戸) %			34	34	51	88			
	定性目標										
事業概要	<p>公営住宅は、公営住宅法で定められた低額所得者等の住宅不足を緩和するため昭和20年代から供給されてきた。市の公営住宅等のストックについては、耐用年限が過ぎて建物や設備の老朽化が著しいものもあり、改善・建替・用途廃止等を飯田市住宅基本計画に基づき計画的に行っていく必要がある。中でも老朽化が著しく下水道が平成23年度までに敷設される二ツ山団地については建替を行う。</p> <p>また、二ツ山県営住宅については、平成18年から県より移管要請があり、県営住宅部分も含めた二ツ山団地全体の建替計画とする。建替は木造平屋及び2階建とし、平成21年度から35棟140戸を7工区に分けて建設を行って行く。建替で生じる余剰地は今後処分を検討する。</p>										
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	二ツ山団地建替事業 第3工区(Aタイプ2棟8戸、Bタイプ2棟8戸、Cタイプ2棟8戸、計6棟24戸)の造成工事及び 建設工事(平成24・25年度債務負担)				建設戸数			24戸			
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		176,113	235,006	76,343	90,747	(国)社会資本整備総合交付金(地域住宅)(5/10) (地)公営住宅建設(充当率100%) 24→25繰越明許費 156,396千円					
国庫支出金		133,948	62,825	13,674	41,912						
県支出金											
起債		39,700	108,200		42,400						
その他											
一般財源		2,465	63,981	62,669	6,435						
人件費計(千円)②		4,009		1,738							
正規職員所要時間		1,121		486							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		180,122	235,006	78,081	90,747						
事業内容・目標達成状況の振り返り	3工区について他事業との調整に不測の日数を要し、着工時期が1月となったが、8月末の完成に向け工事が進捗している。										
改革改善の考え方	①問題点	残地の活用について。									
	②改革提案	活用について検討を進める。									